

# 最近の県経済動向

*Fukushima Economic Performance Monthly*

平成17年4月25日



うつくしま、ふくしま。

福島県

---

# 目 次

1 最近の県経済動向	1 ~ 2
概況	
(1) 個人消費	
(2) 建設需要	
(3) 生産活動	
(4) 雇用・労働	
(5) 物価	
(6) 企業・金融	
(7) 中小企業の業況	
2 主要経済指標	3 ~ 8
3 景気動向指数（福島県）	9
4 中小企業経営動向調査（（財）福島県産業振興センター）	10
5 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会）	11 ~ 12
（参考）	
(1) 福島県金融経済概況（日本銀行福島支店）	13
(2) 月例経済報告（内閣府）	13

## 注

- 1 大型小売店販売額については、平成16年分年間補正済みの数値です。
- 2 鉱工業指数（全国値）については、年間補正を行ったため平成16年1月から平成17年2月までの指数が改訂されています。
- 3 現金給与総額指数、所定外労働時間指数及び常用雇用指数については、毎月勤労統計調査において表章産業の変更を行ったため、平成16年まで遡及改訂されています。なお、前年同月比及び前年同期比は、平成16年までは旧産業分類による比較となっています。平成17年1月からは、新産業分類による比較となっています。
- 4 国内企業物価指数（全国値）については、平成16年4月以降の指数が遡及改訂されています。

## 利用の手引き

### 1 始めに

県内経済の動きについては、昭和60年4月から「福島県景気動向指数」を毎月発行し、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ましたが、我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望の高まりから、平成6年4月から関係機関の御協力を得ながら、「最近の県経済動向」を毎月発行しております。

今後ともさらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立てるため、県内の経済状況についてマクロ的(巨視的)観点から簡潔に概況を述べるよう努めています。採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して26の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。

また、福島県景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(財)福島県産業振興センターの中小企業経営動向調査の中の「自由意見」や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」を掲載しております。さらに、参考として日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

## お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、「福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)」と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部情報統計領域	電話 024(521)7143
統計分析グループ	内線 (2431)
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号	FAX 024(521)7914

## 1 最近の県経済動向

県内の景気は、個人消費がやや弱含んでいるなど、一部に厳しい状況があるものの、生産活動はおおむね回復基調にあり、雇用情勢も改善傾向を維持しており、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

### (1) 個人消費

**大型小売店販売額(2月)**は総額約170億円となり、前年同月比で5.6%(既存店)減少し、2か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店は衣料品、身の回り品、飲食料品等で前年を上回ったため、前年同月比で0.9%(同)増加している。一方、スーパーは衣料品、家庭用品等で前年を下回ったため、前年同月比で7.4%(同)減少している。

**乗用車新規登録台数(3月)**は11,929台となり、前年同月比で4.0%減少し、4か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、小型車は3か月連続で前年を上回ったものの、大型車、中型車、軽自動車は前年を下回っている。

### (2) 建設需要

**新設住宅着工戸数(2月)**は総戸数1,088戸となり、前年同月比で22.9%増加し、4か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、持家は2か月連続で前年を上回り、貸家は3か月振り、分譲住宅は2か月振りに前年を上回っている。

**公共工事請負金額(3月)**は総額約90億円となり、前年同月比で48.2%減少し、3か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、国の機関、地方の機関とも前年を下回っている。

**業務用建築物着工棟数(2月)**は、175棟となり、前年同月比で5.9%減少し、2か月振りに前年を下回っている。

### (3) 生産活動

**鉱工業生産指数(2月)**は95.7(速報値)となり、前年同月比で4.0%上昇し、2か月振りに前年を上回っている。

**鉱工業出荷指数(2月)**は101.3(速報値)となり、前年同月比で7.3%上昇し、2か月振りに前年を上回っている。

**鉱工業在庫指数(2月)**は125.7(速報値)となり、前年同月比で5.4%上昇し、2か月連続で前年を上回っている。

**大口電力使用量(2月)**は452,036千kWhとなり、前年同月比で1.3%増加し、18か月連続で前年を上回っている。

### (4) 雇用・労働

**新規求人倍率(2月)**は1.28倍(季節調整値)となり、前月を0.07ポイント上回った。

**有効求人倍率(2月)**は0.79倍(季節調整値)となり、前月を0.01ポイント上回った。

なお、有効求人数は28,243人(前年同月比6.5%増)となり、平成14年8月以降、前年を上回る動きが続いており、有効求職者数は33,999人(同5.9%減)となり、平成14年10月以降、前年を下回る動きが続いている。

**雇用保険受給者実人員(2月)**は9,680人となり、前年同月比で15.6%減少し、平成14年10月以降、前年を下回る動きが続いている。

**現金給与総額指数(名目)(2月)**は85.1となり、前年同月比で0.9%上昇し、2か月振りに前年を上回っている。

**所定外労働時間指数(2月)**は127.1となり、前年同月比で2.5%上昇し、2か月振りに前年を上回っている。

常用雇用指数（2月）は93.1となり、前年同月比で2.6%低下し、平成15年4月以降、前年を下回る動きが続いている。

（5）物価

国内企業物価指数（3月）は96.8（速報値）となり、前年同月比で1.4%上昇し、13か月連続で前年を上回っている。

福島県消費者物価指数（2月）は97.9となり、前年同月比で0.1%上昇し、10か月連続で前年を上回っている。

また、生鮮食品を除く総合で見ると97.6となり、前年同月比で0.1%上昇し、17か月連続で前年を上回っている。

（6）企業・金融

企業倒産（3月）は、件数が10件となり、前年同月と比較して47.4%減少し、3か月連続で前年を下回っている。また、負債総額は25億6500万円となり、前年同月比で1.3%減少し、4か月連続で前年を下回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設業が5件、製造業が2件等となっている。

また、理由別にみると、販売不振が9件等となっている。

金融機関預金残高（2月）は総額6兆257億円となり、前年とほぼ同水準となった。また、貸出残高は総額3兆8303億円となり、前年同月比で1.6%減少し、平成14年1月以降、前年を下回る動きが続いている。

貸出約定平均金利（2月）は、2.164%となり、前月に比べて0.002ポイント低下し、3か月連続で前月を下回っている。

（7）中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値（3月）はマイナス26.9となり、前月に比べ6.7ポイント改善し、3か月振りに前月を上回っている。

産業別にみると、製造業は3か月振りに改善し、非製造業は2か月連続で改善している。

## 2 主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H13年	249,844	223,409	79,253	4,290	15,010	1,173,858	378,122	192,976	2,654	126,285
14	238,124	220,328	77,082	4,441	14,322	1,150,923	347,701	179,080	2,518	116,280
15	235,602	217,593	76,354	4,716	13,741	1,160,083	291,844	154,589	2,604	114,130
16	235,791	214,251	76,175	4,768	13,481	1,189,049	-	-	2,606	116,749
15年	63,406	59,614	17,213	1,080	3,367	303,797	69,184	36,902	822	29,174
16年	59,046	52,668	25,129	1,469	2,686	267,032	30,883	30,901	507	25,802
	56,999	51,634	16,055	1,007	4,091	301,649	79,592	37,824	682	29,225
	57,293	51,560	17,922	1,179	3,499	316,813	74,076	39,013	725	31,504
	62,453	58,388	17,069	1,113	3,205	303,555	60,267	31,306	692	30,218
15年12月	24,699	23,383	5,268	353	1,164	100,826	15,905	10,595	275	9,656
16年1月	20,952	19,046	5,586	329	821	88,797	9,034	7,576	129	8,043
2	17,715	15,823	7,113	442	885	84,950	4,423	6,823	186	8,674
3	20,379	17,888	12,430	698	980	93,285	17,425	16,503	192	9,085
4	18,914	17,233	5,115	302	1,150	96,178	25,690	15,541	204	9,179
5	19,188	17,264	5,050	320	1,322	98,889	15,589	8,616	185	9,207
6	18,897	17,149	5,890	385	1,619	106,582	38,312	13,667	293	10,839
7	20,088	19,354	6,219	431	1,147	106,462	29,939	13,364	234	10,731
8	19,680	16,539	4,474	292	1,286	102,070	21,098	12,061	246	10,493
9	17,525	15,971	7,229	456	1,066	108,281	23,038	13,588	245	10,280
10	19,640	17,833	5,541	350	1,133	106,145	28,576	12,558	255	10,329
11	18,483	17,610	6,461	391	1,107	98,561	18,066	9,697	229	10,213
12	24,330	22,966	5,067	372	965	98,849	13,623	9,051	208	9,676
17年1月	21,140	19,305	5,512	325	786	94,944	9,334	6,624	163	8,545
2	16,968	15,167	6,788	441	1088	85288	6,916	6,605	175	8,719
3	-	-	11,929	685	-	-	9,030	15,983	-	-
	対前年同月(期)比(%)									
H13年	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	10.8	6.5
14	2.6	2.2	2.7	3.5	4.6	2.0	8.0	7.2	5.1	7.9
15	3.1	3.2	0.9	6.2	4.1	0.8	16.1	13.7	3.4	1.8
16	3.0	3.5	0.2	1.1	1.9	2.5	18.0	11.1	0.1	2.3
15年	3.9	3.2	1.7	3.3	12.1	3.2	22.5	16.9	17.3	2.0
16年	2.0	2.2	2.5	1.8	6.7	5.4	53.5	18.8	14.7	1.0
	4.1	3.9	2.4	3.3	15.4	3.7	8.0	10.4	2.9	2.0
	2.5	3.4	1.3	2.3	11.4	9.4	29.6	12.4	7.1	6.5
	3.2	4.6	0.8	3.1	4.8	0.1	12.9	15.2	15.8	3.6
15年12月	5.0	4.0	0.7	4.6	1.5	9.4	45.0	14.1	29.7	3.1
16年1月	2.4	2.0	4.0	4.2	7.5	7.3	34.7	16.6	7.9	2.2
2	0.2	0.5	1.7	0.0	5.7	1.9	39.0	10.5	17.0	0.9
3	3.2	4.7	2.2	1.8	15.1	6.9	61.6	22.7	34.3	4.0
4	4.9	3.3	6.1	0.4	4.5	4.1	3.6	8.8	13.6	3.9
5	3.9	3.5	7.2	6.3	17.7	0.9	36.6	23.2	13.5	0.4
6	3.6	5.0	4.9	2.8	22.7	7.4	8.6	2.2	11.0	2.4
7	0.7	1.5	4.2	1.2	10.7	7.8	28.7	20.6	1.3	2.9
8	4.7	5.3	4.3	4.2	39.3	10.5	10.1	2.6	24.9	13.1
9	3.4	3.5	2.0	2.2	38.8	10.1	42.1	11.4	0.8	4.2
10	1.6	4.2	7.1	5.3	4.2	1.5	20.6	22.4	7.3	2.1
11	5.7	5.3	8.1	9.6	0.8	0.2	4.4	4.2	15.8	8.6
12	2.5	4.2	3.8	5.5	17.1	2.0	14.3	14.6	24.4	0.2
17年1月	0.1	1.2	1.3	1.1	4.3	6.9	3.3	12.6	26.4	6.2
2	5.6	6.7	4.6	0.4	22.9	0.4	56.4	3.2	5.9	0.5
3	-	-	4.0	1.9	-	-	48.2	3.1	-	-
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は既存店		乗用車、軽自動車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		全建築物から居住専用住宅、 居住産業併用住宅を除いたもの	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会		「月刊住宅着工統計」		「公共工事前払金保証統計」		「建築統計月報」	
出所	経済産業省、東北経済産業局		軽自動車協会		国土交通省		東日本建設保証株式会社		国土交通省	

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	生産活動							
	6 鉱工業生産指数		7 鉱工業出荷指数		8 鉱工業在庫指数		9 大口電力使用量	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H13年	93.9	93.2	94.0	93.7	109.9	98.3	(千kWh) 5,046,831	(百万kWh) 259,858
14	93.0	92.0	94.3	93.5	116.9	90.4	5,128,600	258,773
15	95.0	95.0	99.1	97.2	120.3	88.2	5,356,649	260,847
16	99.3	100.2	102.4	102.4	117.2	87.9	5,634,935	268,388
15年	100.0	99.1	105.1	101.4	120.3	88.2	456,003	21,771
16年	97.0	100.6	100.4	103.7	120.4	85.4	458,558	21,405
	96.5	98.5	99.8	99.4	135.3	90.9	469,748	22,282
	101.6	100.9	104.0	103.5	124.0	88.9	481,304	23,542
	102.3	100.9	105.5	103.0	117.2	87.9	468,702	22,234
15年12月	103.1	98.7	108.0	103.0	120.3	88.2	454,056	21,478
16年1月	93.1	92.2	95.6	93.4	119.9	91.0	451,297	20,949
2	92.0	97.1	94.4	99.1	119.3	92.0	446,303	21,058
3	105.8	112.4	111.3	118.5	120.4	85.4	478,073	22,206
4	96.3	98.5	100.5	98.9	125.7	88.7	481,233	21,629
5	92.3	93.4	94.1	94.1	136.7	90.2	445,413	21,841
6	101.0	103.6	104.7	105.3	135.3	90.9	482,597	23,376
7	104.7	103.3	105.2	105.1	147.3	90.4	502,023	24,375
8	95.2	93.9	97.8	94.7	133.7	91.3	462,062	22,883
9	104.8	105.4	108.9	110.8	124.0	88.9	479,828	23,370
10	100.4	99.9	103.1	101.1	121.2	91.2	482,708	22,806
11	101.8	102.2	105.0	103.9	121.7	92.3	464,018	22,032
12	104.7	100.6	108.3	104.1	117.2	87.9	459,380	21,864
17年1月	92.1	94.0	95.5	93.8	123.0	93.3	460,436	21,291
2	P 95.7	98.1	P 101.3	99.0	P 125.7	95.0	452,036	21,028
3	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年同月(期)比(%)							
H13年	6.1	6.8	6.0	6.3	9.6	0.7	0.9	2.6
14	1.0	1.3	0.3	0.2	6.4	8.0	1.6	0.4
15	2.2	3.3	5.1	4.0	2.9	2.4	4.4	0.8
16	4.5	5.5	3.3	5.3	2.6	0.3	5.2	2.9
15年	0.6	4.1	3.5	4.9	2.9	2.4	3.3	0.4
16年	4.4	6.9	5.2	7.0	4.5	1.3	5.1	1.6
	4.2	7.2	3.9	7.1	7.4	0.8	6.4	2.7
	7.4	6.4	4.2	6.3	2.3	0.8	6.6	5.0
	2.3	1.8	0.4	1.6	2.6	0.3	2.8	2.1
15年12月	4.0	5.8	7.7	7.9	2.9	2.4	2.2	0.4
16年1月	5.4	5.4	6.2	6.4	2.5	4.7	4.3	0.4
2	2.7	6.7	2.4	5.7	2.5	1.9	5.2	3.2
3	5.0	8.4	7.1	8.5	4.5	1.3	5.8	1.3
4	4.9	8.6	7.6	8.3	1.9	0.3	11.4	2.2
5	1.8	3.8	0.0	4.4	5.2	1.3	1.8	1.3
6	5.9	9.1	4.0	8.6	7.4	0.8	6.0	4.6
7	6.8	6.2	4.7	7.4	3.1	3.5	8.5	7.6
8	10.1	9.6	6.2	7.6	4.5	0.8	7.6	4.5
9	5.6	4.0	2.1	4.1	2.3	0.8	3.7	2.8
10	0.0	0.9	3.8	1.3	8.3	0.3	4.3	2.3
11	5.6	4.4	5.0	5.1	2.5	0.3	2.9	2.3
12	1.6	1.9	0.3	1.1	2.6	0.3	1.2	1.8
17年1月	1.1	2.0	0.1	0.4	2.6	2.5	2.0	1.6
2	4.0	1.0	7.3	0.1	5.4	3.3	1.3	0.1
3	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	原指数 平成12年 = 100		原指数 平成12年 = 100		原指数 平成12年 = 100 年及び四半期の数値は期末値である。		県は東北電力、国は電力10社計 四半期値は、月平均値	
資料 出所	「鉱工業指数月報」福島県 経済産業省						東北電力株式会社福島支店 電気事業連合会	
	rは訂正值、 Pは速報値							

区分 年月	雇用・労働									
	10 新規求人倍率		11 有効求人倍率		12 有効求人人数		13 有効求職者数		14 雇用保険受給者実人員	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)
H13年	0.87	1.01	0.54	0.59	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080
14	0.82	0.93	0.45	0.54	20,476	1,486	45,280	2,768	20,210	1,095
15	1.00	1.07	0.60	0.64	24,586	1,670	41,004	2,597	14,713	889
16	1.12	1.29	0.73	0.83	29,064	1,956	37,849	2,369	11,671	709
15年	1.10	1.20	0.67	0.73	26,945	1,799	37,505	2,357	12,960	805
16年	1.09	1.18	0.70	0.76	27,401	1,920	37,344	2,402	11,744	712
	1.12	1.28	0.74	0.80	27,652	1,901	42,063	2,569	12,184	705
	1.22	1.30	0.80	0.85	29,984	1,932	37,381	2,329	12,369	756
	1.19	1.42	0.84	0.90	31,216	2,072	34,608	2,175	10,386	664
15年12月	1.11	1.18	0.71	0.75	25,506	1,734	34,905	2,224	12,499	765
16年1月	1.09	1.20	0.69	0.76	25,469	1,793	35,744	2,324	12,103	738
2	1.08	1.20	0.70	0.76	26,509	1,882	36,123	2,351	11,469	703
3	1.09	1.13	0.71	0.76	30,225	2,085	40,164	2,532	11,660	696
4	1.14	1.24	0.72	0.78	29,048	2,016	43,667	2,689	12,256	697
5	1.04	1.27	0.74	0.79	27,097	1,835	41,969	2,545	11,316	666
6	1.17	1.32	0.76	0.83	26,812	1,852	40,554	2,474	12,980	752
7	1.23	1.29	0.77	0.84	27,049	1,857	38,555	2,380	12,792	759
8	1.20	1.27	0.80	0.84	30,142	1,917	36,976	2,316	12,651	774
9	1.23	1.33	0.82	0.86	32,762	2,022	36,611	2,292	11,665	734
10	1.25	1.44	0.85	0.89	32,838	2,089	35,528	2,248	10,800	682
11	1.18	1.43	0.84	0.91	32,419	2,133	35,090	2,187	10,390	678
12	1.13	1.38	0.83	0.90	28,392	1,994	33,205	2,088	9,969	632
17年1月	1.21	1.41	0.78	0.91	27,634	2,044	34,045	2,192	9,816	616
2	1.28	1.48	0.79	0.91	28,243	2,108	33,999	2,209	9,680	603
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前月(期)(ポイント)				対前年同月(期)比(%)					
H13年	0.22	0.04	0.11	0.00	6.2	4.2	12.2	3.6	10.8	4.1
14	0.05	0.08	0.09	0.05	6.7	3.1	12.2	6.6	12.7	1.4
15	0.18	0.14	0.15	0.10	20.1	12.4	9.4	6.2	27.2	18.9
16	0.12	0.22	0.13	0.19	18.2	17.1	7.7	8.8	20.7	20.2
15年	0.13	0.12	0.08	0.08	18.3	16.9	9.5	9.1	26.6	21.3
16年	0.01	0.02	0.03	0.03	15.7	18.3	8.4	8.3	25.0	21.6
	0.03	0.10	0.04	0.04	19.9	18.0	5.5	9.6	20.3	22.3
	0.10	0.02	0.06	0.05	21.6	17.3	9.3	9.4	17.2	19.0
	0.03	0.12	0.04	0.05	15.9	15.1	7.7	7.7	19.9	17.5
15年12月	0.06	0.07	0.05	0.02	19.6	19.3	10.6	9.7	25.1	21.0
16年1月	0.02	0.02	0.02	0.01	14.3	18.4	10.9	9.6	25.9	22.2
2	0.01	0.00	0.01	0.00	14.5	17.5	8.4	8.8	26.2	22.1
3	0.01	0.07	0.01	0.00	18.0	19.1	6.0	6.6	22.9	20.5
4	0.05	0.11	0.01	0.02	17.8	17.6	4.3	8.1	19.4	19.9
5	0.10	0.03	0.02	0.01	20.9	16.0	6.3	10.7	26.4	28.3
6	0.13	0.05	0.02	0.04	21.3	20.7	6.0	9.9	14.9	18.5
7	0.06	0.03	0.01	0.01	16.9	17.2	9.5	10.9	18.1	21.0
8	0.03	0.02	0.03	0.00	26.9	19.6	7.8	8.1	13.9	16.5
9	0.03	0.06	0.02	0.02	20.9	15.2	10.7	9.0	19.6	19.3
10	0.02	0.11	0.03	0.03	16.3	12.4	11.4	10.6	22.3	22.1
11	0.07	0.01	0.01	0.02	19.7	18.1	6.4	6.3	16.7	12.6
12	0.05	0.05	0.01	0.01	11.3	15.0	4.9	6.1	20.2	17.4
17年1月	0.08	0.03	0.05	0.01	8.5	14.0	4.8	5.6	18.9	16.5
2	0.07	0.07	0.01	0.00	6.5	12.0	5.9	6.0	15.6	14.2
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期毎の平均									
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部				「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部					

区分 年月	雇用・労働								物価
	15 現金給与総額 指数(名目)		16 所定外労働時間指数		17 常用雇用指数		18 パートタイム 労働者比率		19 国内企業 物価指数
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国
H13年	100.7	98.4	94.3	95.9	98.0	99.6	(%)	(%)	97.7
14	97.1	95.5	89.5	97.0	97.3	98.9	15.7	21.0	95.7
15	98.3	94.8	106.1	101.5	96.5	98.5	16.1	22.0	94.9
16	99.8	94.1	123.0	104.9	95.8	99.1	16.8	22.6	96.1
15年	114.1	110.6	119.8	106.5	96.7	98.7	17.0	25.3	96.1
16年	85.4	79.5	125.4	105.1	95.7	98.2	16.6	22.9	94.8
	100.9	96.1	113.9	103.7	95.9	99.2	17.5	25.1	95.3
	96.4	90.1	124.0	102.7	96.3	99.4	17.7	25.2	95.8
	116.5	110.6	128.8	108.2	95.4	99.4	16.7	25.2	96.6
15年12月	171.2	172.1	128.5	108.2	96.7	98.7	16.8	23.1	94.9
16年1月	85.8	80.3	119.8	101.0	96.1	98.4	18.2	25.1	95.1
2	84.3	77.7	124.0	105.1	95.6	98.2	17.1	25.1	95.3
3	86.1	80.6	132.3	109.2	95.4	97.9	17.3	25.1	95.5
4	85.2	79.3	117.7	108.2	95.7	99.1	17.9	25.1	95.7
5	85.3	77.9	109.4	101.0	95.7	99.2	17.9	25.1	95.7
6	132.2	131.0	114.6	102.0	96.2	99.4	17.3	25.3	96.0
7	112.9	110.8	122.9	104.1	96.6	99.5	16.3	25.2	96.5
8	91.4	81.9	121.9	101.0	96.5	99.5	17.0	25.2	96.5
9	84.9	77.7	127.1	103.1	95.9	99.3	16.9	25.4	96.7
10	85.6	78.2	128.1	105.1	95.3	99.3	16.3	25.6	96.7
11	88.3	82.6	128.1	109.2	95.7	99.4	15.9	25.4	96.8
12	175.7	171.1	130.2	110.2	95.1	99.5	15.9	25.7	96.7
17年1月	85.2	80.5	119.8	103.1	93.8	99.1	16.5	25.5	96.4
2	85.1	77.8	127.1	105.1	93.1	98.8	16.7	25.4	96.5
3	-	-	-	-	-	-	-	-	P 96.8
	対前年同月(期)比(%)						対前月(期)(ポイント)		対前年同月(期)比(%)
H13年	0.7	1.6	5.7	4.1	2.0	0.4	0.3	0.8	2.3
14	3.6	2.9	5.1	1.1	0.7	0.7	0.4	1.0	2.0
15	1.2	0.7	18.5	4.6	0.8	0.4	0.7	0.6	0.8
16	1.5	0.7	15.9	3.3	0.7	0.6	0.2	2.7	1.3
15年	1.6	1.3	24.8	4.3	0.7	0.2	0.3	0.2	0.4
16年	1.9	1.7	29.2	4.4	0.9	0.2	0.9	2.2	0.1
	0.6	1.0	16.6	3.7	0.3	0.6	0.2	0.1	1.1
	1.4	0.4	13.8	3.7	0.6	0.7	1.0	0.1	1.8
	2.0	0.0	8.4	1.6	1.2	0.7	0.7	0.3	2.0
15年12月	3.5	1.8	31.8	4.9	0.6	0.2	0.1	0.3	0.2
16年1月	2.8	1.7	26.9	5.3	0.6	0.1	1.4	2.0	0.0
2	2.8	0.4	29.3	4.1	0.8	0.2	1.1	0.0	0.0
3	0.2	2.9	31.1	3.9	1.2	0.1	0.2	0.0	0.2
4	1.7	0.1	20.6	3.9	0.2	0.7	0.6	0.0	0.6
5	2.3	0.5	13.9	3.1	0.3	0.6	0.0	0.1	0.9
6	1.0	2.0	15.0	4.1	0.3	0.6	0.6	0.2	1.5
7	0.1	0.6	16.4	5.2	0.2	0.7	1.0	0.1	1.7
8	3.0	0.0	13.2	4.2	0.2	0.8	0.7	0.0	1.7
9	1.4	0.6	11.9	2.1	1.3	0.7	0.1	0.1	1.9
10	0.1	0.6	16.4	1.0	1.3	0.7	0.6	0.2	2.1
11	2.2	2.0	6.8	2.0	0.8	0.7	0.4	0.2	2.1
12	2.7	0.6	3.0	1.8	1.4	0.8	0.0	0.3	1.9
17年1月	0.7	0.2	0.0	2.1	2.4	0.7	0.6	0.3	1.4
2	0.9	0.1	2.5	0.0	2.6	0.6	0.2	0.1	1.3
3	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4
備考	全産業5人以上 平成12年=100、平成16年の前年同期(月)比は、旧産業集計による。				全産業5人以上 平成12年=100、平成16年の前年同期(月)比は、旧産業集計による。				(国内総平均) 平成12年=100
資料 出所	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省				「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省		「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省		「経済統計月報」 日本銀行 PIは速報値



区分 年月	企業・金融											
	20 消費者物価指数				21 企業倒産				22 金融機関預貸残高			
	福島県		全国		福島県		全国		福島県		全国	
	総合	生鮮食品 を除く総合	総合	生鮮食品 を除く総合	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高
				(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	
H13年	99.3	99.2	99.3	99.2	289	214,959	19,441	162,130	61,612	43,290	48,617	44,822
14	98.2	98.2	98.4	98.3	242	176,624	19,458	137,557	60,688	40,062	50,163	43,164
15	97.8	97.8	98.1	98.0	190	116,444	16,624	117,701	60,835	38,938	51,168	41,385
16	98.3	98.2	98.1	97.9	160	105,577	13,837	79,274	60,952	38,488	51,868	40,400
15年	97.7	98.1	98.0	98.2	40	36,016	3,697	23,130	60,835	38,938	51,168	41,385
16年	97.8	97.6	97.8	97.6	44	9,505	3,756	28,519	59,869	38,776	51,921	41,169
	98.3	98.2	98.0	97.9	38	18,254	3,497	15,189	61,054	37,770	51,859	40,179
	98.4	98.5	98.1	98.0	36	6,796	3,350	16,223	60,268	38,163	51,631	40,440
	98.7	98.4	98.5	98.0	42	71,022	3,234	19,344	60,952	38,488	51,868	40,400
15年12月	97.8	98.1	97.9	98.2	14	11,023	1,174	4,531	60,835	38,938	51,168	41,385
16年1月	97.8	97.6	97.7	97.5	9	2,834	1,205	4,536	60,186	38,976	50,843	41,081
2	97.8	97.5	97.7	97.5	16	4,073	1,208	10,898	60,281	38,915	51,093	40,983
3	97.9	97.8	97.9	97.7	19	2,598	1,343	13,085	59,869	38,776	51,921	41,169
4	98.0	97.9	97.9	97.9	13	4,029	1,189	6,119	60,711	38,140	51,821	40,446
5	98.2	98.1	98.0	97.9	12	11,040	1,182	5,372	60,662	37,734	51,980	40,259
6	98.7	98.5	98.2	98.0	13	3,185	1,126	3,698	61,054	37,770	51,859	40,179
7	98.3	98.4	97.9	97.9	8	873	1,151	6,053	60,845	38,052	51,719	40,303
8	98.3	98.5	98.0	98.0	12	3,217	1,080	5,992	60,723	37,937	51,584	40,206
9	98.5	98.7	98.3	98.2	16	2,706	1,119	4,178	60,268	38,163	51,631	40,440
10	99.0	98.6	98.8	98.2	17	57,691	1,064	6,804	60,242	38,127	51,574	40,096
11	98.8	98.4	98.6	97.9	11	3,967	1,106	3,572	60,147	38,052	52,024	40,058
12	98.4	98.3	98.1	98.0	14	9,364	1,064	8,968	60,952	38,488	51,868	40,400
17年1月	98.2	97.8	97.6	97.2	8	738	1,039	5,985	60,089	38,184	51,632	40,032
2	97.9	97.6	97.4	97.1	9	3,805	1,056	8,083	60,257	38,308	51,712	40,046
3					10	2,565	1,100	5,606	-	-	-	-
	対前年同月(期)比(%)											
H13年	0.7	0.8	0.7	0.8	12.5	235.3	1.9	32.4	2.7	0.8	0.8	3.4
14	1.1	1.0	0.9	0.9	16.3	17.8	0.1	15.2	1.5	7.5	3.2	3.7
15	0.4	0.4	0.3	0.3	21.5	34.1	14.6	14.4	0.2	2.8	2.0	4.1
16	0.5	0.4	0.0	0.1	15.8	9.3	16.8	32.6	0.2	1.2	1.4	2.4
15年	0.3	0.2	0.3	0.0	37.5	70.3	21.3	28.4	0.2	2.8	2.0	4.1
16年	0.0	0.1	0.1	0.0	8.3	6.5	18.2	27.5	0.1	3.2	1.8	2.7
	0.3	0.5	0.3	0.2	34.5	34.0	20.4	39.7	0.3	1.9	1.0	2.6
	0.6	0.7	0.1	0.2	18.2	84.1	15.0	46.0	0.2	1.8	1.0	2.3
	1.0	0.3	0.5	0.2	5.0	97.2	12.5	16.4	0.2	1.2	1.4	2.4
15年12月	0.2	0.2	0.4	0.0	26.3	432.5	24.6	37.8	0.2	2.8	2.0	4.1
16年1月	0.2	0.1	0.3	0.1	59.1	36.9	16.1	62.8	1.1	2.3	1.8	3.9
2	0.2	0.2	0.0	0.0	6.7	1.9	23.8	28.9	1.1	2.6	1.5	3.5
3	0.1	0.2	0.1	0.1	72.7	55.3	14.3	10.7	0.1	3.2	1.8	2.7
4	0.0	0.2	0.4	0.2	51.9	81.2	21.5	32.2	0.1	3.4	0.9	2.7
5	0.1	0.3	0.5	0.3	40.0	89.8	20.2	32.9	0.0	3.2	1.1	2.6
6	0.9	0.9	0.0	0.1	18.2	612.5	19.5	54.7	0.3	1.9	1.0	2.6
7	0.7	0.7	0.1	0.2	20.0	83.5	16.8	13.6	0.3	1.0	1.1	1.6
8	0.5	0.7	0.2	0.2	36.8	87.8	18.2	48.9	0.2	1.7	0.6	2.3
9	0.6	0.8	0.0	0.0	6.7	75.3	9.6	63.0	0.2	1.8	1.0	2.3
10	1.1	0.4	0.5	0.1	13.3	162.5	23.3	20.0	0.8	1.6	2.1	1.9
11	1.3	0.3	0.8	0.2	0.0	31.5	2.6	64.6	0.5	1.5	1.9	2.6
12	0.6	0.2	0.2	0.2	0.0	15.1	9.4	97.9	0.2	1.2	1.4	2.4
17年1月	0.4	0.2	0.1	0.3	11.1	74.0	13.8	32.0	0.2	2.0	1.6	2.6
2	0.1	0.1	0.3	0.4	43.8	6.6	12.6	25.8	0.0	1.6	1.2	2.3
3	-	-	-	-	47.4	1.3	18.1	57.2	-	-	-	-
備考	平成12年 = 100				負債総額1,000万円以上				年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫・信用組合の計 国の預金残高は実質預金			
資料	『福島県消費者物価指数』福島県				『福島県内企業倒産集計』株式会社帝国データバンク福島支店				県・国ともオフショア勘定を含む。			
出所	『消費者物価指数』総務省統計局				『全国企業倒産集計』株式会社帝国データバンク				『福島県金融経済概況』日本銀行福島支店 『経済統計月報』日本銀行			

区分 年月	中小企業の業況									市場	
	23 貸出約定平均金利		24 中小企業業況判断DI							25 株式	26 円相場
	福島県	全国	福島県							株価	(インターバンク 東京市場 米ドルスポット)
	地元地銀 3行	国内銀行	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	(円/米ドル)
(%)	(%)								(円)	(円/米ドル)	
H13年	2.262	1.880	-	-	-	-	-	-	-	10,542.62	131.47
14	2.309	1.834	-	-	-	-	-	-	-	8,578.95	119.37
15	2.251	1.799	-	-	-	-	-	-	-	10,676.64	106.97
16	2.177	1.732	-	-	-	-	-	-	-	11,488.76	103.78
15年	2.251	1.799	-	-	-	-	-	-	-	10,676.64	106.97
16年	2.227	1.774	-	-	-	-	-	-	-	11,715.39	103.95
	2.193	1.771	-	-	-	-	-	-	-	11,858.87	108.69
	2.185	1.744	-	-	-	-	-	-	-	10,823.57	110.92
	2.177	1.732	-	-	-	-	-	-	-	11,488.76	103.78
15年12月	2.251	1.799	28.0	19.2	35.6	36.8	36.1	41.4	26.5	10,676.64	106.97
16年1月	2.225	1.797	30.4	19.5	38.8	61.7	27.5	36.5	37.1	10,783.61	105.88
2	2.207	1.796	27.1	18.8	33.9	42.0	35.4	29.7	32.3	11,041.92	109.08
3	2.227	1.774	20.9	8.6	29.9	52.0	18.4	28.6	26.5	11,715.39	103.95
4	2.209	1.779	26.9	15.1	36.5	60.0	26.8	39.3	23.7	11,761.79	110.44
5	2.205	1.780	18.2	2.5	32.8	63.8	13.6	40.0	21.2	11,236.37	109.56
6	2.193	1.771	15.9	0.5	30.2	50.0	13.8	30.0	31.2	11,858.87	108.69
7	2.190	1.770	14.9	0.5	27.9	48.1	20.0	28.8	19.7	11,325.78	111.67
8	2.172	1.763	20.0	5.1	33.0	55.1	24.7	38.7	20.3	11,081.79	109.86
9	2.185	1.744	20.8	7.7	32.7	50.0	14.1	35.4	35.7	10,823.57	110.92
10	2.172	1.751	24.5	18.3	30.2	51.1	17.2	27.8	31.8	10,771.42	105.87
11	2.189	1.744	29.1	19.9	37.8	46.5	24.5	46.2	34.4	10,899.25	103.17
12	2.177	1.732	23.1	14.5	30.2	48.1	21.3	30.3	24.2	11,488.76	103.78
17年1月	2.166	1.729	32.6	24.1	40.5	59.6	30.8	40.8	36.0	11,387.59	103.58
2	2.164	1.724	33.6	27.3	39.0	50.0	30.4	37.4	42.6	11,740.60	104.58
3	-	-	26.9	20.9	32.2	50.0	26.6	27.1	31.3	11,668.95	106.97
	対前月(期)										
H13年	0.244	0.236	-	-	-	-	-	-	-	3,243.07	16.57
14	0.047	0.046	-	-	-	-	-	-	-	1,963.67	12.10
15	0.058	0.035	-	-	-	-	-	-	-	2,097.69	12.40
16	0.074	0.067	-	-	-	-	-	-	-	812.12	3.19
15年	0.020	0.004	-	-	-	-	-	-	-	457.59	3.51
16年	0.024	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,038.75	3.02
	0.034	0.003	-	-	-	-	-	-	-	143.48	4.74
	0.008	0.027	-	-	-	-	-	-	-	1,035.30	2.23
	0.008	0.012	-	-	-	-	-	-	-	665.19	7.14
15年12月	0.015	0.006	0.2	2.2	3.1	16.7	1.3	8.0	12.0	576.07	2.37
16年1月	0.026	0.002	2.4	0.3	3.2	24.9	8.6	4.9	10.6	106.97	1.09
2	0.018	0.001	3.3	0.7	4.9	19.7	7.9	6.8	4.8	258.31	3.20
3	0.020	0.022	6.2	10.2	4.0	10.0	17.0	1.1	5.8	673.47	5.13
4	0.018	0.005	6.0	6.5	6.6	8.0	8.4	10.7	2.8	46.40	6.49
5	0.004	0.001	8.7	12.6	3.7	3.8	13.2	0.7	2.5	525.42	0.88
6	0.012	0.009	2.3	3.0	2.6	13.8	0.2	10.0	10.0	622.50	0.87
7	0.003	0.001	1.0	0.0	2.3	1.9	6.2	1.2	11.5	533.09	2.98
8	0.018	0.007	5.1	5.6	5.1	7.0	4.7	9.9	0.6	243.99	1.81
9	0.013	0.019	0.8	2.6	0.3	5.1	10.6	3.3	15.4	258.22	1.06
10	0.013	0.007	3.7	10.6	2.5	1.1	3.1	7.6	3.9	52.15	5.05
11	0.017	0.007	4.6	1.6	7.6	4.6	7.3	18.4	2.6	127.83	2.70
12	0.012	0.012	6.0	5.4	7.6	1.6	3.2	15.9	10.2	589.51	0.61
17年1月	0.011	0.003	9.5	9.6	10.3	11.5	9.5	10.5	11.8	101.17	0.20
2	0.002	0.005	1.0	3.2	1.5	9.6	0.4	3.4	6.6	353.01	1.00
3	-	-	6.7	6.4	6.8	0.0	3.8	10.3	11.3	71.65	2.39
備考	(総合) 年・月末残ベース		前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から 「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (各月末時点)							日経平均(225種) (年・期・月・期末値)	
資料 出所			財団法人福島県産業振興センター							日本経済新聞社 日本銀行	

### 3 景気動向指数(福島県)

#### 概括

1月の景気動向指数(DI)は、先行指数37.5%、一致指数88.9%、遅行指数57.1%となった。

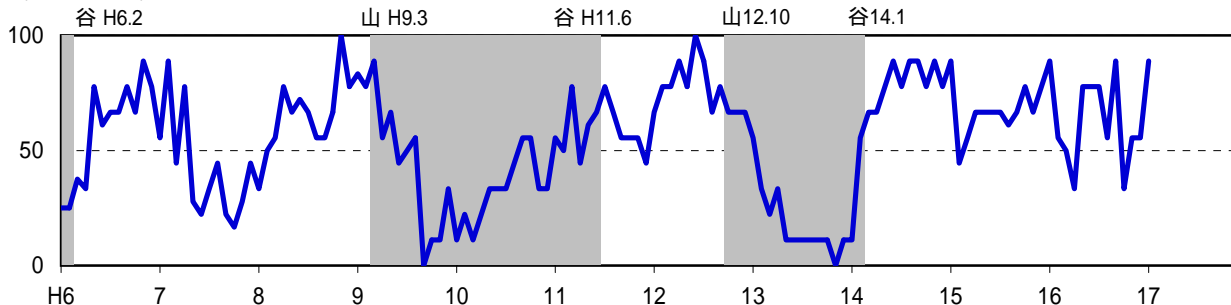
先行指数は、3か月連続で50%を下回った。

一致指数は、3か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、3か月連続で50%を上回った。

#### 景気動向指数(DI)グラフ

(一致指数)



DI(Diffusion Indexes) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

グラフ上の景気基準日付のうち、シャドウ部分は景気後退期を示している。

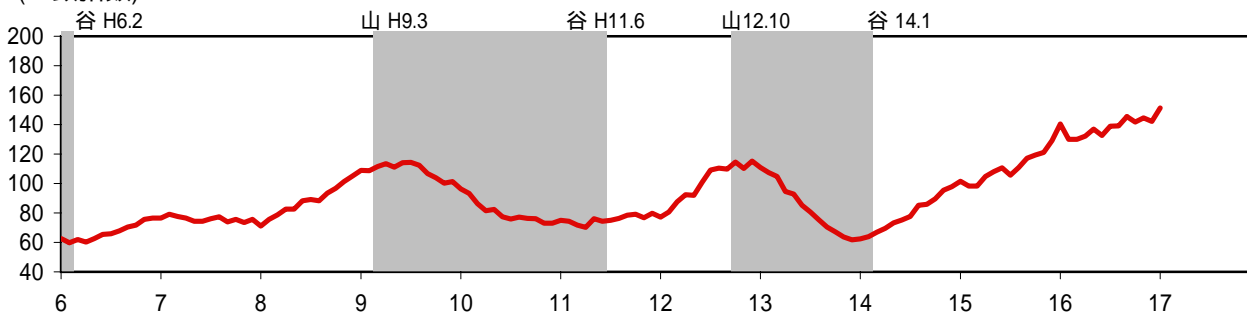
#### DI表

区分	景気動向指数					
	福島県(平成17年3月31日公表)			全国(平成17年4月19日公表)		
	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
15年9月	87.5	66.7	57.1	66.7	90.9	66.7
10	62.5	77.8	57.1	83.3	100.0	91.7
11	75.0	66.7	57.1	66.7	81.8	66.7
12	50.0	77.8	64.3	58.3	90.9	83.3
16年1月	50.0	88.9	71.4	58.3	90.9	100.0
2	75.0	55.6	57.1	83.3	72.7	83.3
3	43.8	50.0	28.6	75.0	54.5	66.7
4	50.0	33.3	50.0	70.8	63.6	83.3
5	50.0	77.8	57.1	75.0	81.8	83.3
6	62.5	77.8	85.7	66.7	90.9	83.3
7	62.5	77.8	71.4	75.0	77.3	66.7
8	87.5	55.6	50.0	62.5	63.6	58.3
9	75.0	88.9	42.9	33.3	36.4	100.0
10	50.0	33.3	50.0	25.0	9.1	66.7
11	37.5	55.6	64.3	33.3	54.5	83.3
12	0.0	55.6	78.6	41.7	27.3	66.7
17年1月	37.5	88.9	57.1	P 50.0	P 100.0	P 80.0
2				P 18.2	P 30.0	P 37.5
採用指標数	8指標	9指標	7指標	12指標	11指標	6指標
資料	県:情報統計領域「福島県景気動向指数」			「は訂正値、Pは速報値		
出所	国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

#### 参考 景気総合指数(CI)グラフ

(一致指数)



CI(Composite indexes) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

**製 造 業**

海外生産の流れに国内製造業の仕事がなく、厳しい経営が続く。 【食料品】

受注減少がますます大きくなり、売上げが大きく減少しています。 【ニット】

3、4月は例年通りの状況だが、5月、6月、7月は例年の様に閑散期となる見通しである。今年のその時点の業況が心配。 【縫製】

良い物を安く作る、をモットーに日々精進します。

【木材・木製品】

材料・資材の仕入価格上昇、製品価格の下落。

【木材・木製品】

原油価格の高騰により石油を使用した資材が値上りしてるので、今後販売価格に影響が出ると思われる。 【木材・木製品】

受注単価の引下げとガソリン重油の価格上昇の影響心配。 【印刷】

公共工事の新年度発注分早めてほしい。

【窯業・土石】

始めて45年になるが、最悪の年になると思っています。理由がさっぱり分かりません。【鉄鋼・非鉄】  
2月末売上減、先は暗い。 【金属】

材料費(仕入)の高騰が製品に十分に反映されず、我々末端企業は苦しんでいる。 【金属】

得意先各社新年度となり、新しい生産システムを導入する計画があります。その中での当社の取り組み方が今後の課題です。 【電気機器】

4月に新製品投入の予定が、3か月程度ずれ込む企業が出ている。要注意。 【電気機器】

各お客様、外注費削減のため、受注減少の流れになっている。 【電気機器】

材料・燃料高が激しい。 【輸送用機器】

**建 設 業**

公共事業は県市の発注減少。収益増の見通しは暗い。 【土木】

**卸 売 業**

業界を取り巻く環境は良くありません。今後とも良くなる見込みはありません。 【衣服】

営業計画と努力によって成果を上げたが、環境は厳しいことに変化なし。 【衣服】

ガソリン等の値上げが予想されるので、運賃等(配送)の値上げが心配です。 【青果物】

**小 売 業**

経営的にはデフレのプラス面として物件(店舗)の借用条件が特段に有利になり、かつ人材の採用も楽になった事です。 【中小スーパー】

行政からの景気上昇のための政策を特に早急に継続的にお願いしたい。 【中小スーパー】

地域振興券等の配慮。 【衣料】

米穀小売専門店は、流通の構造の大変化に対策が見出せず手の打ちようがない。 【飲食料】

物が売れない事の原因を見出す事が最大の仕事です。 【家電品】

2005東京インターナショナルギフトショーに9月に  
出展する予定もあり、世界はひとつの感覚で国内にあらゆるお店に対応できる良質な商品を展開していきたい考えです。 【家具・建具】

原油等の高値の影響が懸念される。全ての原料に影響し、コストアップしてくるので収益がどうなるか。 【大規模店】

石油製品の仕入単価上昇に加え、品薄で入手しにくい状況が続いている。 【その他】

**サ ー ビ ス 業**

地道な営業活動が後半に実を結ぶようになってきた。 【旅館・ホテル】

今月(4月)からのガソリン・灯油等の値上げで、またまた頭が痛くなる元が出た。 【旅館・ホテル】  
業界 原油の値上りが採算を悪くしてる。自社GPS全自動配車で客数(運行回数)増加。

【タクシー】  
主催旅行において、日帰り旅行の人数は増えたのに対し、宿泊を絡んだツアー客の減少に伴い収入が落ち込む。 【タクシー】

昨年導入されたGPS自動配車システムと従業員の頑張りで、前年比より増収を図ることができました。同業他社は会社により様々です。

【タクシー】  
原油価格の暴騰により、軽油価格の大幅値上げによる経費の増大に苦悩している。 【運送】

燃料の高騰が非常に厳しい。 【運送】  
景気の踊り場感はまったくない。個人消費も地方は特に厳しい。 【その他】

**食品製造業**

(1) 乳製品：ヨーグルトの平成16年の年次別一世帯当たり支出金額で、福島市が平成15年に続いて日本一の座を確保した。これは、総務省統計局が行う家計調査(全世帯、農林漁家世帯を除く。)による数値であるが、都道府県庁所在市の一世帯当たり品目別支出金額で、抽出調査によるものである。平成14年には長野市に首位を譲った(福島市は6位)以外は、平成12年以降、首位を維持している。

ヨーグルトは福島市民のカルシウム摂取を助けるとともにお腹の調子を整えてくれている。

(2) 豆腐油揚げ：国産大豆の品薄感から、一昨年、昨年以上に価格が高騰している。このため製造原価が大幅に上昇し、収益のみならず資金繰りにも影響している。また、原油高が続いていることも原価上昇に拍車をかけており、ダブルパンチである。

(3) 味噌醤油：相変わらず、県産大豆及び国産大豆の数量確保が難しい状況が続き、価格も高騰している。しかし、取引先量販店との力関係で、商品価格に転嫁できない。特に味噌製造業では必要とする品種の原料が供給されない現状である。これでは味噌の品質の均一化維持は困難である。

(4) 清酒：3月は前月に引き続き厳しかった。在庫が多く、次年度の製造数量にも影響が出そうである。

**繊維・同製品**

(5) 縫製品：原油価格の上昇に伴い、縫製糸及び付属品の仕入値の値上げを要請してきており、今後の製造原価上昇が危惧される。

**木材・木製品製造業**

(6) 製材業：(外材輸入) 改正・油濁損害賠償保障法の3月1日施行により、ロシア材運搬船の船運賃が底値から比較し50%アップとなり、輸入価格は上昇している。しかし、国内市況は低迷しており、港への入荷も低調に推移している。

**印刷**

(7) 印刷：(県内全体) 年度末の仕事が例年より減少気味だった。

(会津地区) 新聞紙上では景気の底が見えたとも報道がされているが、まだまだ不況感が漂っている。例年は年度末で発注が増えるのだが、市町村合併の影響で抑制された。一方、JRが会津を全国的に宣伝してくれるキャンペーン(7月～9月の予定)が実施に向けて準備されており、好材料になることを期待している。

**窯業・土石製品製造業**

(8) コンクリート製品：平成17年2月までの共販製品の出荷数量は前年比83.7%であった。

(9) 砕石：(県北地区) 3月の売上高は前月比

で+24.5%、前年同月比で-14.0%、累計の数量(4～3月)としては前年比で-16.0%であった。再生骨材・代用品の累計数量(4～3月)は、前年比で+40.8%となっている。

(いわき地区) 平成16年度終盤より徐々に回復の芽が見られ、平成17年度に期待している。

(10) 生コン：公共工事の減少のため、依然として生コンの出荷数量は低迷している。

**鉄鋼・金属・一般機械製造業**

(11) (郡山地区) 前年同月比で売上高は増加した。その要因は鋼材、ボルト、塗料、燃料など全ての資材価格の値上がりである。一方、加工賃は上がるどころかしわ寄せを受けて下がる始末で、相変わらず赤字受注である。適正価格を確保するには、業者間で安値競争に走らぬよう意思統一を図る必要がある。そうしなければ、ゼネコンに利益を持って行かれるだけである。

(12) 各種プラント機器：当プラント設備関連業界は、顧客各社が3月決算年度末を迎えての予算執行により、売上高、収益状況もやや好転傾向である。4月以降の新年度予算の新規工事に期待している。

(13) 電子工業：4月からの計画だった新機種生産は、1か月～3か月程遅れる見通しである。これは、既存の在庫調整と消費者の購買意欲が低下しており、模様眺めをしているためである。一方、国内生産で計画していたが、コスト的に厳しく海外生産に変更したメーカーもある。民需製品の生産については、今後も不安定な動きが避けられない状況である。

**卸売業**

(14) 卸売業：(県中地区) 3月は、飲食業は売上は伸びなかった。また、寒さ、インフルエンザの影響が、春夏物も含め消費は鈍かった。

(県南地区) 大型店の出店は、組合員企業の売上高(受注)の減少、取引条件及び収益状況の悪化を招いている。景況は依然として悪く、先行きは不透明である。

(15) 再生資源：3月の再生資源の市況は、鉄屑は輸出リード型で強気展開、さらにジリ高基調となっている。非鉄屑も銅、黄銅、アルミなど総じて強含みで推移した。故紙も輸出価格が上昇しつつあり、内外価格が広がる状況となって来ている。ただ年度末でも、実体経済の厳しさを反映して、スクラップの市中発生は大幅な増加とはならなかった。従って収益増にはなかなか結びつかない。

(16) 肥料卸：依然として続く原油高騰により、肥料製造コストの上昇は続き、厳しい情勢に変化はない。

**小売業**

(17) 共同店舗：(浜通り地区のAショッピングセンター) 3月の当ショッピングセンター全体では、前年並みの売上を確保できた。現状に満

足はしていないが、店舗全体が好転することを期待したい。また、4月から石油製品及び水道料金が大幅な値上げとなり、収益悪化が心配である。

(県中地区のNショッピングセンター) 食品関係の売上が、前年同月比で5%程度ダウンした。これは近隣への競合店の出店によるもので、特に土日の売上の低下が大きい。

(18)石油：3月、為替の円安と原油価格の上昇により、元売り各社で2円前後の仕切上昇を実施した。これにより、販売店でも値上げを実施したが、3月中旬には価格が値下げ傾向となり、採算割れの販売店も見受けられる状況である。

4月の仕切は再び大幅上昇することから、上昇分を適正転嫁することが望まれる。

(19)米穀：消費者需要は全体的に低調に推移している。新会計年度に入るに当たり、平成15年及び16年産米の各卸の在庫調整の動きが、市場取引価格に影響を及ぼすため注目しているところである。併せて平成15年～16年産米の端境(はざかい)期から、生産農家が消費者・飲食店に直売する事例が増加しており、これが販売競争を複雑にしている。

### 商店街

(20)福島市：某百貨店の閉店セールに客が集中し、その分商店街には人出が少ないようだった。新学期に向け一部の商店は売上増が見られたが、全体としては低調であった。

郡山市：年度変わりの需要で、若干活発化の動きが見られたものの、例年より活況を呈したとは言えない。4月は市長選があり、恒例の"おまち笑・SHOW・商"がスタートするので、春到来を肌で感じられるよう期待したい。

会津若松市：商店街の空店舗に青果店の入店が決まった。

原町市：昨今の底冷えの如く、商店街も冷え切っている感じである。入進学期、各種移動と、例年だと慌ただしく感じるものがあったが、最近はその特がない状況である。

### サービス業

(21)クリーニング：年度末を迎え1年間を振り返ると、昨年からの原油高騰、石油化学原料の高騰及び東南アジアにおける原料需要の増大などの理由により、クリーニングに使用する資材の値上げが強行された。従前までの値上げとの違いは、ただ単に原油値上がり原因というのではなく、資材自体の品薄状態を背景に強行された値上げであったことである。この様な状況にありながらクリーニング店は料金を値上げできず、益々収益面を悪化させた年であったと思われる。その反面、当業界は低料金化が進む中、「脱・料金競争」を狙って質の良さ・接客サービスを向上させる活動を展開して差別化を図り、勝ち組になろうとする努力も目立った。

(22)美容業：3、4月は卒業式、入学式とお客様の出入りの多い月で業績も良い。ただし、顧客人口が変わらないのに美容室の数が増加しているのが問題である。

(23)旅館業：(土湯温泉) 3月は度重なる雪により、宿泊、日帰りともに低調であった。

(24)ビルメンテナンス：3月は年度末の契約更新で、業務の新旧入れ替わりが多々ある。福島県の物件は、地産地消の建前から地元で確保しようという意気込みで入札に臨み、出来るだけ落札した。役務は労務が主体であるため従業員の確保が大事である。しかしその反面、落札できなかった場合は、従業員が路頭に迷わないよう対策を講じなくてはならず頭が痛い。

### 建設業

(25)建設業：(県一円) 平成16年度を振り返って見ると当初の予想以上に厳しく、特に当組合員の場合は県の公共工事の比重が高かっただけになおさらであった。また、組合員の動向については、平成16年度は若干の廃業、倒産はあったものの大方は持ちこたえた。しかし、平成17年度はより一層厳しくなるため非常に心配している。

(県南地区) 建設資材が底をうって4月から値上がりする傾向にある。しかし、民需の受注単価は上がらず、受注を確保するには一段とコスト削減をしなければならなくなる。企業間の競争もより厳しくなりそうである。

(26)内装工事：当業界は建設業の下請であるため、公共工事の大幅減少と低調な民間設備投資により、売上減少、価格破壊、業界内の競争激化が進んでいる。業界に競争自粛と採算重視を呼びかけているが効果が出ていない。一方、入札・契約適正化法の施行で一括下請禁止が強化されたため、協同組合による共同受注が困難になってきており、組織解体の危機にある。

(27)管工事：3月は、給水・排水設備申請とも前月比では増加した。前年同月累計対比では給水設備申請は増加したが、排水設備申請はマイナス実績となった。

### 運輸業

(28)トラック運送：(県北地区) 燃料価格は、4月納入分から1リットル当たり5円の大値上げ要請が来ている。トラック業界はこれまでも、燃料価格上昇分の運賃への転嫁は9割方の企業が「全くできない」と回答していた。収益性悪化を強めている中だけに、業界の多くは悲鳴をあげている。原油価格の高騰は産業界に与える影響が大きいだけに、税負担の軽減や価格引き下げ等の対策を強く望む。

(県中地区) 軽油価格の高騰により収益面が悪化している。4月はさらに1リットル当たり4～5円の値上げが予想されている。また、4月から高速料金割引制度が変わったがスムーズに移行できた。コーポレートカードとクレジット・スルーカー드를併用して使っている。

(29)ハイヤータクシー：3月は、前月比では売上が増加したが前年同月比では減少した。4月は福島競馬・花見山観光での利用増加を期待したい。

## (参考)

### 1 「福島県金融経済概況」

平成17年4月1日 日本銀行福島支店

県内景気は、電子部品・デバイス分野での生産調整の影響を受けつつも、全体としては緩やかな持ち直しの動きが続いている。

すなわち、電子部品・デバイス関連企業では、全体としては受注減少を背景に生産を抑制する動きが続いている。また、これに伴って、新規求人が伸び悩んでおり、雇用改善の動きは緩やかになっている。こうした中、在庫調整の進展に伴って、一部の先では受注が徐々に回復してきている。

この間、設備投資は持ち直しの動きを続けているほか、個人消費も、全体としては力強さにかける状態が続いているが、家電販売や海外旅行では明るい動きがみられている。

### 2 「月例経済報告」

平成17年4月13日 内閣府

#### (我が国経済の基調判断)

景気は、一部に弱い動きが続いており、回復が緩やかになっている。

- ・企業収益は改善し、設備投資は緩やかに増加している。
- ・個人消費は、持ち直しの動きがみられる。
- ・雇用情勢は、厳しさが残るものの、改善している。
- ・輸出は弱含み、生産は横ばいとなっている。

先行きについては、企業部門の好調さが持続しており、世界経済の着実な回復に伴って、景気回復は底堅く推移すると見込まれる。一方、情報化関連分野でみられる在庫調整の動きや原油価格の動向等には留意する必要がある。

#### (政策の基本的態度)

政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004」の早期具体化により、構造改革の取組を加速・拡大する。また、平成17年度予算、税制改正法案等の成立を受け、これらを着実に執行・実施する。

政府は、日本銀行と一体となって、重点強化期間におけるデフレからの脱却を確実なものとするため、政策努力を更に強化する。



2005 国勢調査  
平成17年10月1日

今年は**国勢調査**の年です。

調査日は**10月1日(土)**

国勢調査は日本に住んでいる  
すべての人が対象となります。



国勢調査は、国内の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。大正9年以来5年ごとに行われており、平成17年国勢調査はその18回目に当たります。今回の調査では、人口転換期を迎えつつある我が国の姿を明らかにします。  
詳しくは総務省ホームページを御覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/index.htm>

A graphic titled 'ふくしま統計情報BOX' (Fukushima Statistics Information Box) set against a yellow background. It features a green map of Fukushima. Three icons are placed on the map: a printer, a computer monitor, and a book. Below each icon is a label: '直接統計データを探す' (Search for direct statistical data), '統計書籍を探す' (Search for statistical books), '分野別検索' (Search by category), 'キーワード検索' (Keyword search), and '統計書検索' (Search for statistical books).

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

U R L <http://www.pref.fukushima.jp/toukei/>  
E-mail [toukei@pref.fukushima.jp](mailto:toukei@pref.fukushima.jp)

次回公表予定日は平成17年5月23日(月)です。